

## 2021（令和3）年度 第5回理事会議事録

日時：2021（令和3）年4月26日（月）～28日（水）

方法：電子メールによるメール会議の形で行なわれた。

出席者：渡辺雅彦（理事長）、木山博資、寺田純雄、仲嶋一範、福田孝一（以上、常務理事）、天野 修、大内淑代、大和田祐二、尾崎紀之、小澤一史、海藤俊行、金井克光、城戸瑞穂、島田昌一、徳田信子、野田泰子、菱川善隆、堀 修、和中明生（以上、理事）、岡部繁男、八木沼洋行（以上、監事）

### I 審議事項

#### 1. 議事録署名人の件

定款第39条に基づき、岡部繁男 監事と八木沼洋行 監事に依頼することが確認された。

#### 2. 和文誌における複製許諾委託対応について（第2回理事会継続審議案件）

サンメディア社より、全国学術集会抄録集の複製許諾依頼があった。常務理事会で改めて検討した結果、下記事由により、未委託の全国学術集会抄録もJACに委託して一本化することの提案があり、協議の結果、賛成多数にて了承された。

#### 【JAC一本化の理由】

- ・解剖学雑誌はすでに学術著作権協会（JAC）が業務を行なっていること
- ・JACからも現在、未委託の全国学術集会抄録も利用者より要望が寄せられていること
- ・JACとサンメディア社の二つのルートがあるのは混乱を招くこと
- ・複製物を利用者に提供する業務について  
JAC：複製物をご利用者にご提供する業務は行っておらず、利用者による入手をお願いし、著作物名や複製部数などを申請頂く方式  
サンメディア社：利用者より依頼を受けて同社が代行して複写複製を行うドキュメントデリバリーサービス方式である。紙資料のデジタル化（電子化）が含まれる。文献の電子送信の際には、文献データの保存や大量印刷など無制限の利用を防ぐためのDRM（Digital Rights Management）措置を施す。

上記の2021（令和3）年度第5回理事会の議決および確認事項を明確にするため、この議事録を作成し、議事録署名人（監事）はここに記名押印する。

2021（令和3）年 月 日

一般社団法人 日本解剖学会

議長

署名人

署名人